

第6回市議会定例会

令和2年度予算総額1,363億4,899万4千円を可決

(一般会計予算は815億600万円、特別会計予算は326億8,512万8千円)

企業会計予算は221億5,786万6千円)

新型コロナウイルス感染症の影響により会期を1週間短縮

第6回市議会定例会は、2月20日(木)から3月13日(金)までの23日間を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため急遽2月26日(水)に代表者会議を開き会議日程を2月20日(木)から3月6日(金)までの16日間に短縮することが決定しました。また、代表質問の質問時間も60分以内のところ30分以内に短縮し、予算審査特別委員会の質疑時間についても答弁を含み70分以内のところ30分以内に短縮することが決定し、いずれも議会運営委員会で確認されました。さらに、一般会計予算審査特別委員会では審査の2日目(民生費)から質疑時間を30分以内から15分以内に短縮し審議を行いました。

会議日程は、27日(木)議案審議及び代表質問、28日(金)代表質問、3月2日(月)を検討日とし、3月3日(火)から6日間予定していた予算審査特別委員会は3月3日(火)～5日(木)の3日間で審査が行われました。各常任委員会及び特別委員会は今定例会での審査を行わず継続審査となり、議会改革検討会についても今定例会中には開催せず6月定例会までの閉会中に開催することなどが確認されました。最終日の3月6日(金)は残余議案等を行い、報告3件、陳情2件、議案35件、要望意見書1件、決議1件などの審議が行われ、「令和2年度各会計予算案」が可決されました。

本会議初日に行われた第5回議場コンサートでは、歌手の門田しほりさんによるミニライブが行われ伸びやかな歌声と透き通った声が議場を包み込み会場からは大きな拍手が鳴り響きました。

基本政策となる市民によるまちづくりの推進、健全な行財政運営の推進、2年度の重点施策である持続可能なまちに向けた都市機能の強化、地域経済をけん引する力強い産業の展開、地域で活躍する“ひと”を育むまちの形成、さらに総合計画の体系に基づく5つのまちづくりの目標に沿って、令和2年度の主要施策を掲げた市長の市政方針及び教育長の教育行政執行方針に対し、6会派6名の議員が代表質問に立ち、IR(カジノを含む統合型リゾート)、市民ホール、新型コロナウイルスの対策、053大作戦～ステージ5～、特別支援教育などについて議論が行われました。

今定例会で審議された主な内容と結果は次のとおりです。

◆報告

2件の市有自動車による物損事故に係る損害賠償の額の決定について報告されました。

一般会計予算審査特別委員会の審査結果は、賛成多数で委員長報告どおりに決定されました。また、企業会計予算審査特別委員会の審査結果は、後期高齢者医療特別会計が賛成

多数で委員長報告どおりに決定し、その他の特別・企業会計は全会一致で委員長報告どおりに決定されました。

◆議案

(協定の締結)

厚真町との間において締結した定住自立圏形成協定の内容に、地域情報化推進事業を新たに追加するため「定住自立圏形成協定の一部を変更する協定の締結について」が可決されました。

(令和元年度補正予算)

令和元年度補正予算は、一般会計が事業費の確定や執行の整理補正、住吉コミュニティセンターのエレベーター修繕費、沼ノ端クリーンセンターのごみクレーン巻上げドラム修繕費、民生費及び社会福祉費で行っているプレミアム付商品券事業が今年度で完了しないため繰越明許費の追加、国の補正予算に伴い未就学児の交通安全対策を行うため防護柵や路面標示等を設置するため未就学児交通安全対策事業費の繰越明許費の追加、土木費の令和2年度の早期発注事業に伴う債務負担行為の追加など一般会計総額15億164万4千円の増額補正が原案どおり可決されました。また、旧サンプラザビル訴訟関連経費として637万6千円の増額補正も原案どおり可決されました。さらに、国の令和元年度補正予算の成立に伴い、令和2年度予算に計上した事業のうち、新第2学校給食共同調理場、東小学校及び東中学校などの施設の改築工事を前倒しするために32億9,790万1千円の増額補正も原案どおり可決されました。

特別会計・企業会計では、保険給付費などの確定及び見込みの整理、事業の確定に伴う減など総額3億5,091万3千円の減額、水道事業会計では早期発注事業として配水管改良工事費、下水道事業会計では下水処理センター汚泥運搬業務及び処分業務の債務負担行為の追加などが原案どおり可決されました。

(令和2年度予算及び関連議案)

・一般会計

令和2年度予算は、一般会計予算審査特別委員会に審査が付託され、一般会計は賛成多数で委員長報告どおり原案可決されました。これにより一般会計の総額は815億600万円となりました。さらに関連議案の会計年度任用職員の勤務条件に関し必要な事項を定めるため「苫小牧市一般職の職員に関する条例等」、道路法施行令の改正に準じ道路の占用料の額を改定する等のため「苫小牧市道路占用料徴収条例」、公園の占用等に係る使用料の額を改定する等のため「苫小牧市都市公園条例」の一部改正について、原案どおり可決されました。

・企業会計

令和2年度予算は、企業会計予算審査特別委員会に審査が付託され、後期高齢者医療特別会計は賛成多数で、その他の特別・企業会計は全会一致で原案どおり可決されました。

これにより、国民健康保険事業など3特別会計の総額は326億8,512万8千円、水

道事業など4企業会計の総額は221億5,786万6千円となりました。さらに関連議案の、市立病院の職員定数の増員を行うための「苫小牧市職員定数条例」の一部改正についても、原案どおり可決されました。

(令和2年度補正予算)

国の令和元年度補正予算の成立に伴い、令和2年度予算に計上した事業のうち、新第2学校給食共同調理場、東小学校及び東中学校などの施設の改築工事を前倒しするために32億9,790万1千円減額補正、個人番号カード利用環境整備事業費など2,646万6千円の増額補正するなど合計32億7,143万5千円の減額補正が原案どおり可決されました。

★令和2年度一般会計の主な新規事業

緊急風しん抗体検査等事業、拓勇樹林地区自然環境調査事業、053（ゼロごみ）大作戦～ステージ5～事業、沼ノ端クリーンセンター整備事業、全国育樹祭事業、町内会合同事業促進補助、自動車ご当地ナンバープレート導入事業、JR利用促進・市町村支援、苫小牧中央IC開通記念式典事業、洪水ハザードマップ作成・配布事業、苫小牧UIJターン新規就業支援事業、ものづくり産業人材育成支援事業、苫小牧国際リゾート構想推進事業、男女平等参画を推進する市民会議事業、沼ノ端鉄南地区文化交流サロン整備事業、いけまぜ夏フェス2020 in とまこまい開催補助、児童虐待防止条例制定事業、小規模保育施設整備費補助、コウノトリ検査事業、多子世帯給食費助成事業、新第2学校給食共同調理場整備事業、2020東京オリンピック・パラリンピック開催事業など。

(条例の一部改正等)

「苫小牧市職員定数条例」、「苫小牧市一般職の職員に関する条例等」、「苫小牧市職員の退職手当に関する条例」、「苫小牧市印鑑の登録及び証明に関する条例」、「苫小牧市公設地方卸売市場条例」、「苫小牧市緑ヶ丘公園サッカー場条例」、「苫小牧市道路占用料徴収条例」、「苫小牧市都市公園条例」、「苫小牧市営住宅管理条例」の一部改正について、原案どおり可決されました。

また、「フモンケ地区第1幹線排水路の維持管理に係る事務の委託に関する協議」、「市道路線の廃止」、「市道路線の認定」、「公有水面の埋立てに係る意見」について、原案どおり可決されました。

(契約の締結)

地方自治法及び条例の規定による一般競争入札で、児童相談複合施設新設主体工事1億6,060万円の契約の締結について、原案どおり可決されました。

(訴えの提起)

地方自治法の規定により、訴訟を提起することについて、原案どおり可決されました。

◆陳 情

《今議会に提出された案件》(カッコ内は付託された委員会)

継続審査

- 最低賃金の改善と中小企業支援策の拡充を求める要望意見書提出に関する陳情（文教経済委員会）
- 子どもの医療費助成の年齢拡大を求める陳情（厚生委員会）

◆意見書

「種苗法改正に関する要望意見書」が原案どおり可決され、関係機関に提出されました。

◆決 議

「アイヌの伝統及び文化の一層の振興を推進する決議」が全会一致で、原案どおり可決されました。